第15回岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議　次第

日時　令和4年7月27日（水）午後5時15分～
場所　庁舎6-1会議室

１　発生状況について　資料1

２　岐阜県の対応について　資料2

３　岐阜市の対応について

４　その他

【配布資料】
資料1　岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について(R4.7.26公表時点)
資料2　岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会(第46回)対策本部本部員会議(第58回)
参考1　岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議席表

資料１

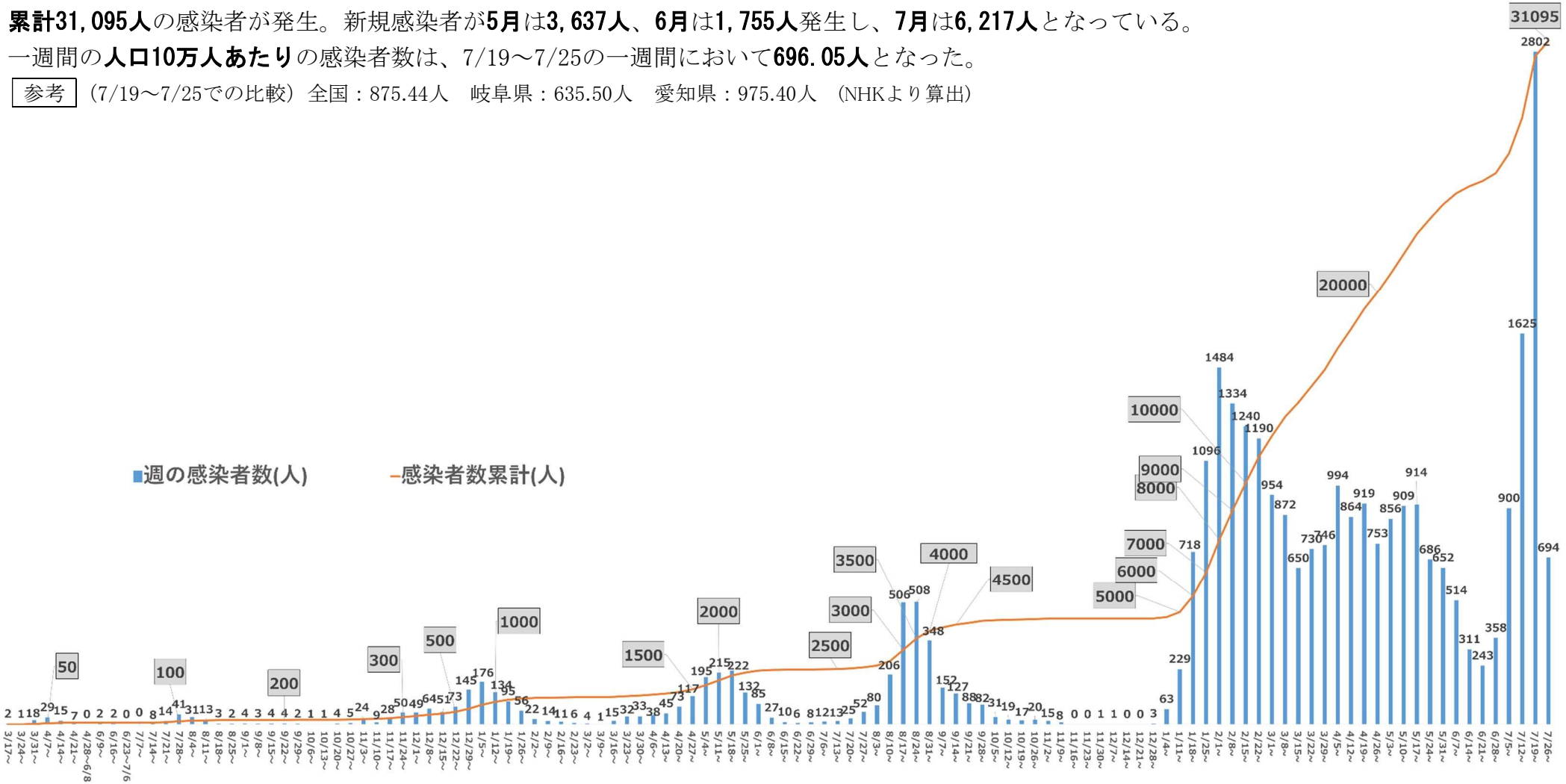
岐阜市における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生状況について（R4.7.26 公表時点）

1　感染者数推移（週計）

・**累計31,095人**の感染者が発生。新規感染者が**5月**は**3,637人**、**6月**は**1,755人**発生し、**7月**は**6,217人**となっている。

・一週間の**人口10万人あたり**の感染者数は、7/19～7/25の一週間において**696.05人**となった。

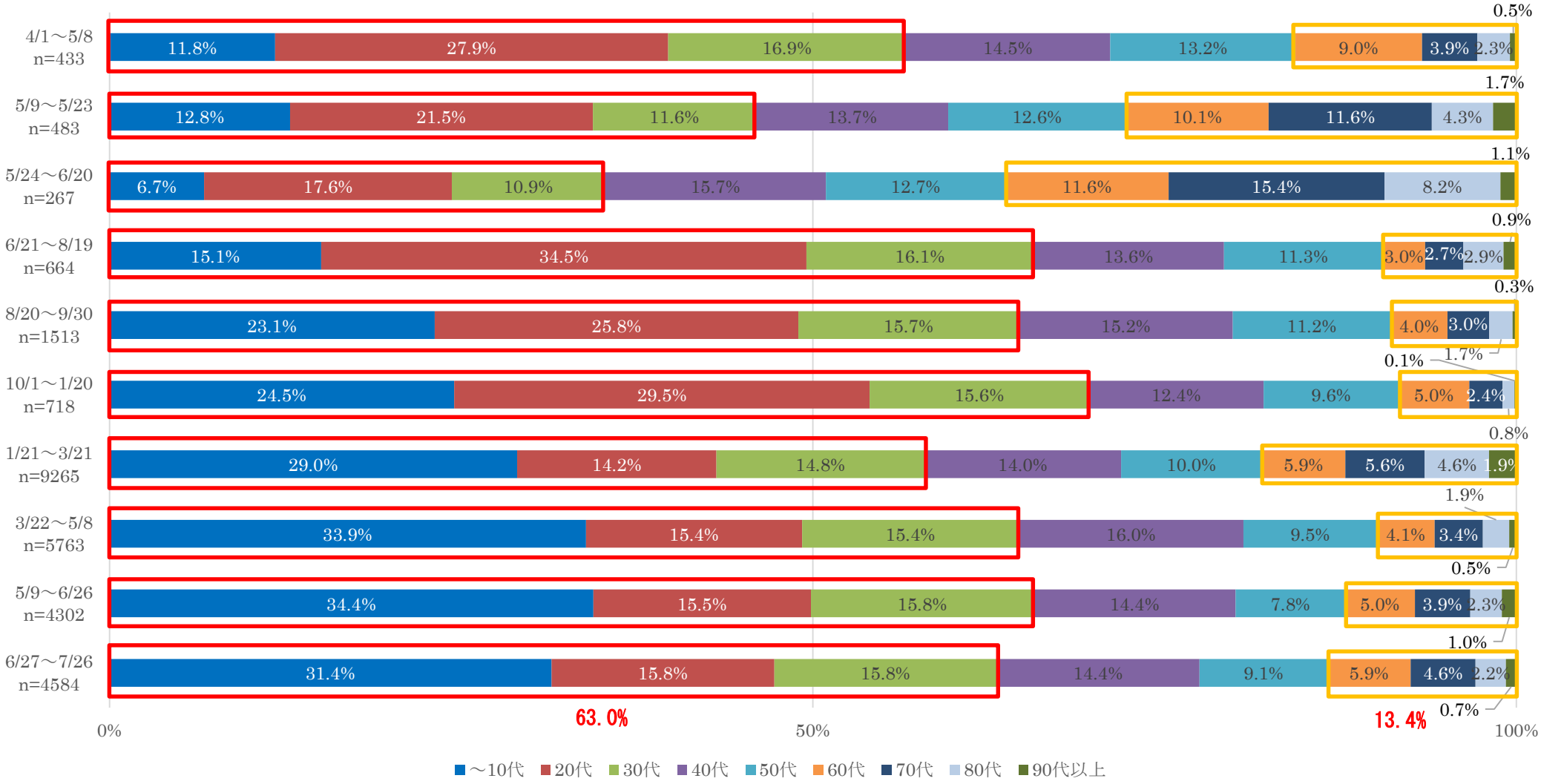
参考（7/19～7/25での比較）全国：875.44人　岐阜県：635.50人　愛知県：975.40人　（NHKより算出）



資料１

2　年代別割合の比較（令和３年４月以降）

・**30代以下**が**63.0%**、**60代以上**が**13.4%**となっている。
・最近の状況は、10代以下が約3割で最も多く、60代以上の割合も1割を超えている。



※割合は小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも 100%とはならない場合があります。

資料2

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第４６回）
対策本部本部員会議（第５８回）

日　時：令和４年７月２７日（水）
１３：１５～
場　所：県庁４階　特別会議室

１　県の対策（案）

「第７波」急拡大への対応　資料１

感染状況　資料２

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第４６回） 対策本部本部員会議（第５８回） 出席者名簿

日時：令和４年７月２７日（水）１３：１５～
場所：岐阜県庁４階　特別会議室

１　市町村

市名	氏名等	備考
岐阜市	中村　こず枝　保健衛生課長兼保健所長	ＴＶ
大垣市	石田　仁　市長	ＴＶ
高山市	西倉　良介　副市長	ＴＶ
多治見市	古川　雅典　市長	ＴＶ
関市	尾関　健治　市長	ＴＶ
中津川市	青山　節児　市長	ＴＶ
美濃市	武藤　鉄弘　市長	ＴＶ
瑞浪市	石田　智久　理事	ＴＶ
羽島市	松井　聡　市長	ＴＶ
恵那市	小坂　喬峰　市長	ＴＶ
美濃加茂市	藤井　浩人　市長	ＴＶ
土岐市	加藤　淳司　市長	ＴＶ
各務原市	浅野　健司　市長	ＴＶ
可児市	坪内　豊　企画部長	ＴＶ
山県市	林　宏優　市長	ＴＶ
瑞穂市	椙浦　要　副市長	ＴＶ
飛騨市	都竹　淳也　市長	ＴＶ
本巣市	大野　一彦　副市長	ＴＶ
郡上市	日置　敏明　市長	ＴＶ
下呂市	山内　登　市長	ＴＶ
海津市	横川　真澄　市長	ＴＶ

町村名	氏名等	備考
岐南町	小島　英雄　町長	ＴＶ
笠松町	古田　聖人　町長	ＴＶ
養老町	大橋　孝　町長	ＴＶ
垂井町	早野　博文　町長	ＴＶ
関ケ原町	西脇　康世　町長	ＴＶ
神戸町	藤井　弘之　町長	ＴＶ
輪之内町	木野　隆之　町長	ＴＶ
安八町	堀　正　町長	ＴＶ
揖斐川町	長屋　憲幸　副町長	ＴＶ
大野町	宇佐美　晃三　町長	ＴＶ
池田町	岡﨑　和夫　町長	ＴＶ
北方町	戸部　哲哉　町長	ＴＶ
坂祝町	柴山　佳也　町長	ＴＶ
富加町	板津　徳次　町長	ＴＶ
川辺町	佐藤　光宏　町長	ＴＶ
七宗町	加納　福明　町長	ＴＶ
八百津町	金子　政則　町長	ＴＶ
白川町	佐伯　正貴　副町長	ＴＶ
東白川村	今井　俊郎　村長	ＴＶ
御嵩町	渡邊　公夫　町長	ＴＶ
白川村	成原　茂　村長	ＴＶ

２　各種団体

団体名	氏名等
岐阜県医師会	伊在井　みどり　会長
岐阜県歯科医師会	阿部　義和　会長
岐阜県薬剤師会	有川　幸孝　専務理事
岐阜県病院協会	松波　英寿　会長
岐阜県看護協会	鷲見　みどり　専務理事
岐阜県観光連盟	服部　敬　常務理事
岐阜県経営者協会	山口　嘉彦　会長
岐阜県商工会議所連合会	河尻　満　事務局長

団体名	氏名等
岐阜県商工会連合会	野原　茂基　専務理事
岐阜県中小企業団体中央会	傍島　茂夫　会長
岐阜県経済同友会	武藤　国策　専務理事
岐阜県商店街振興組合連合会	日比野　豊　理事長
岐阜県農業協同組合中央会	渡邉　健彦　専務理事
大垣銀行協会	竹中　哲夫　公務金融部長
日本政策金融公庫　岐阜支店	高嶋　賢　副事業統轄
岐阜労働局	羽生　誠　総務課長補佐

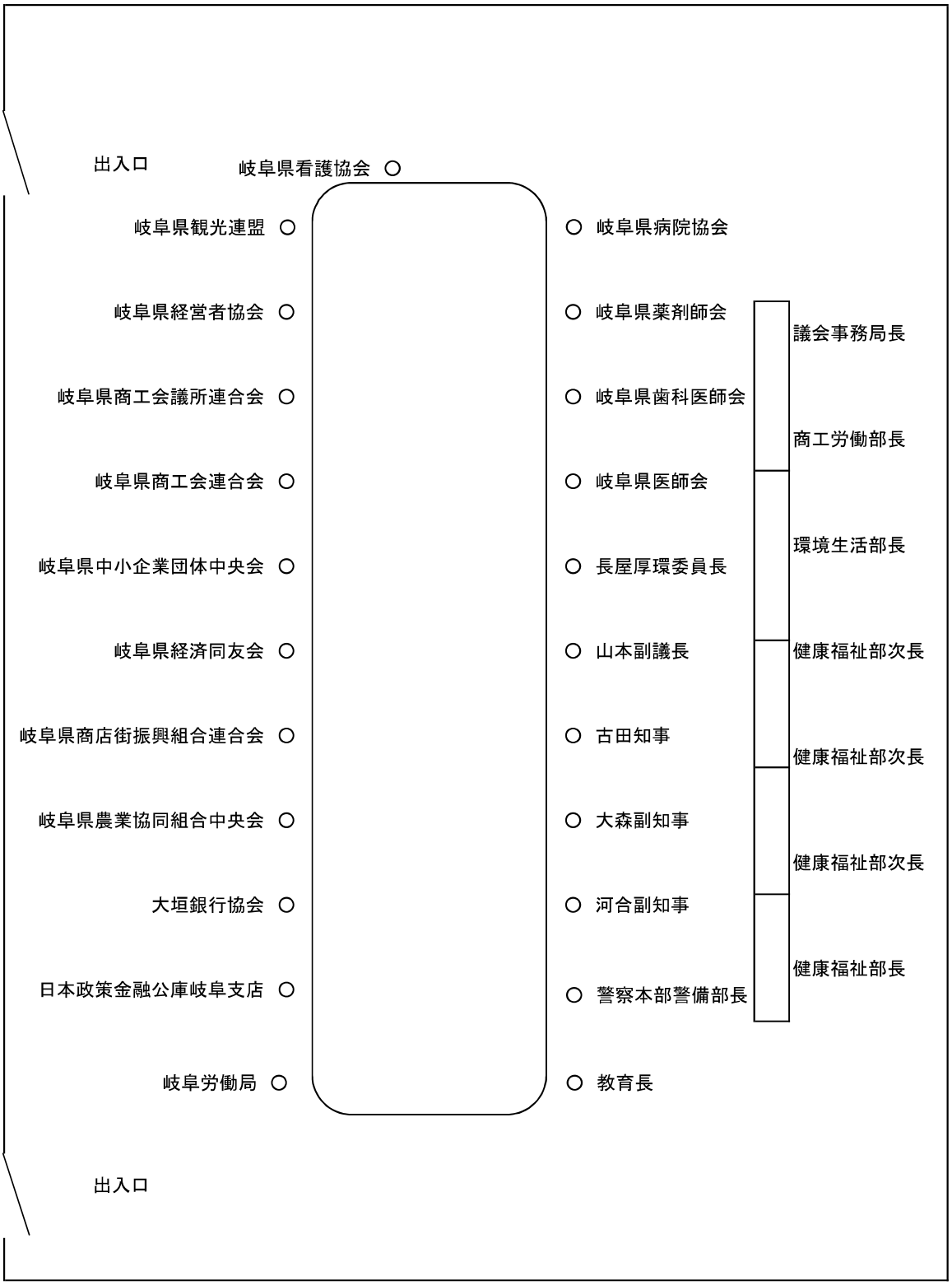
３　県

	氏名
知事	古田　肇
副議長	山本　勝敏
厚生環境委員会委員長	長屋　光征
副知事	大森　康宏
副知事	河合　孝憲
警察本部警備部長	佐名　健太
教育長	堀　貴雄
会計管理者	北川　幹根
秘書広報統括監	高橋　洋子
総務部長	尾鼻　智
清流の国推進部長	長尾　安博
デジタル推進局長	市橋　貴仁
危機管理部長	内木　禎
環境生活部長	渡辺　正信
県民文化局長	篭橋　智基

	氏名
健康福祉部長	堀　裕行
子ども・女性局長	村田　嘉子
商工労働部長	崎浦　良典
観光国際局長	丸山　淳
農政部長	雨宮　功治
林政部長	高井　峰好
県土整備部長	大野　真義
都市建築部長	野崎　眞司
都市公園整備局長	舟久保　敏
議会事務局長	山口　義樹
人事委員会事務局長	田中　誠司
監査委員事務局長	大脇　哲也
労働委員会事務局長	樋口　博久
健康福祉部次長	渡辺　幸司

岐阜県新型コロナウイルス感染症
対策協議会（第46回） 対策本部本部員会議（第58回） 配席図

令和4年7月27日（水）13：15～
4階特別会議室



（案）

資料１

「第７波」急拡大への対応

令和４年７月２７日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

【直近の感染状況】

現在、今月１５日に決定した対策「『第７波』急拡大防止に向けて」により対策を鋭意進めていますが、第７波は、これまでの感染の波をはるかに上回るスピードで急拡大しており、感染のピークはいまだ見通すことが困難な状況です。【図１】

感染力が強い「ＢＡ．５」系統へ７割強置き換わりが進んだこともあり、昨日、１日の新規陽性者数で初めての３千人超えとなる３，４４９人が確認されました。人口１０万人あたりの新規陽性者数（７日間移動合計）は７５８．４６人となり、第６波のピーク時（３３３.７０人）の２．３倍近い水準となっており、これに連動して自宅療養者数も１万人を超えて増加しています。【図２】

【感染急拡大による医療ひっ迫】

こうした感染急拡大により各地で医療ひっ迫が相次ぎ、コロナ医療だけでなく一般医療にも多大な影響を及ぼしています。

・先の３連休には、感染急拡大と医療機関の休診が重なり、救急外来を開設している一部の病院に患者が集中し、対応に苦慮したこと
・各地の医療機関で、病棟の閉鎖や入退院の制限に追い込まれていること（ある基幹病院では１００人規模で医療従事者が欠勤する事態となり、救急患者の受入れ及び複数病棟の入退院が制限される事態となった）
・子どもの感染者増加に伴い、小児クリニックにおいて受診予約が取りにくい状況となるとともに、病院の夜間小児救急外来に多数の患者が押し寄せ、小児の入院患者も急増していること
・救急搬送困難事案が今月に入り３６件となり、コロナ発生後の最高水準となっていること【図３】

このままの状況が続けば、助けられる命が助けられなくなる状況も発生しかねません。

コロナ対策のもう一つの最前線である保健所対応も限界を来しています。７月１６日以降、陽性者の同居家族に対する行政検査をハイリスクの方に限定し、療養先を検討するための聞き取り調査もハイリスク以外は大幅に簡素化するなど、業務の縮小・再整理に順次取り組んでいます。また、県庁内からの応援職員１９０名に加え、市町村のご協力により、新たに保健所に応援職員２６名を派遣いただき、総勢４１５名体制で業務にあたることとしております。

このような対応をとってもなお、感染急拡大が続けば、保健所から陽性者に最初に健康状態などをお聞きする、いわゆる「ファーストコール」に相当な時間がかかることが予想されます。

さらに、医療機関や保健所だけでなく、社会経済活動のいたるところで、マンパワー不足による機能不全が起こる恐れがあります。

【今後の対応】

こうした「第７波」急拡大への対応として、「医療・療養・検査体制」では、「保健所の負担軽減」策を検討してまいります。併せて、重症化リスクの高い高齢者施設、障がい者施設における「検査体制の強化」を図ります。

また、高齢者などに加え、医療従事者などへのワクチン４回目接種も開始されます。一方で、若年層への接種率が低迷していることから、感染予防に有効とされている３回目ワクチン接種【図４】にも力を入れるなど、引き続き「ワクチン接種の加速化」に取り組みます。

こうした取組みに加え、強い行動制限を行っていない現状では、県民一人ひとりの「感染防止対策の徹底」へのご理解、ご協力が不可欠です。メリハリのあるマスク着用、手指消毒、密回避、こまめな換気、そして体調不良時は行動ストップといった基本的な感染防止対策の徹底に取り組んでいただきますようお願いいたします。

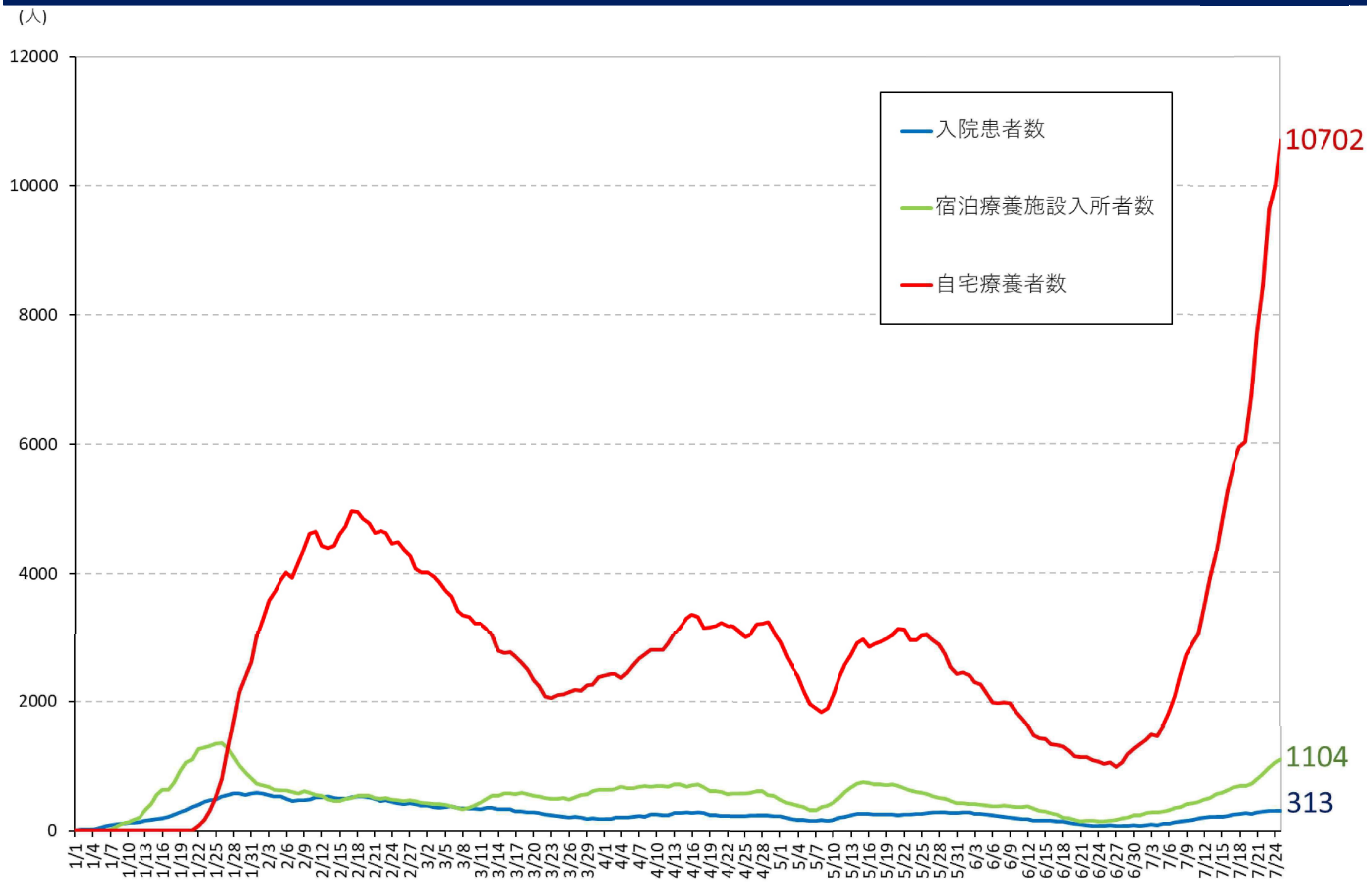
第７波と過去の波との比較
（新規陽性者数（10万人対、7日間移動合計））

【図１】

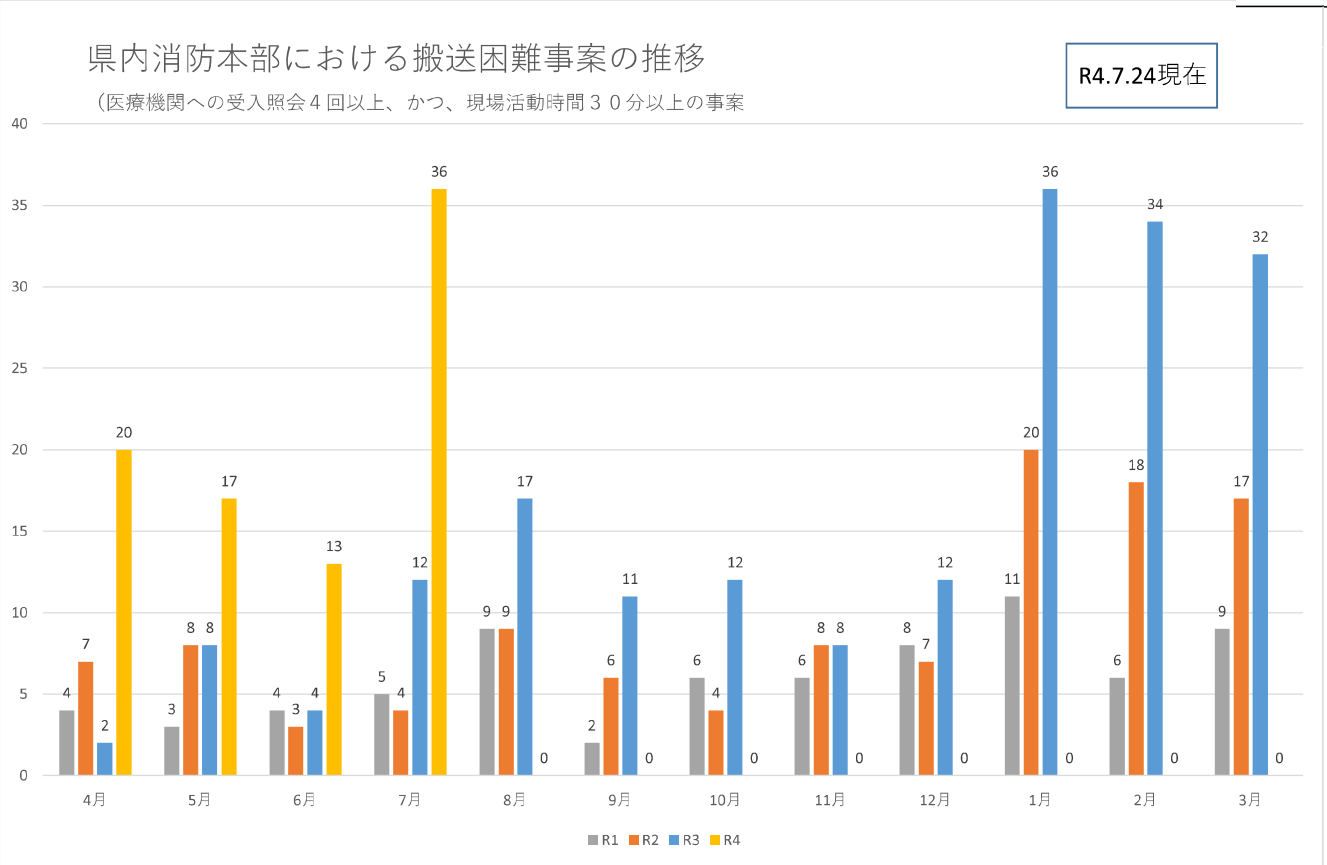
※各波において、新規陽性者数（10万人対、7日間移動合計）が初めて5人を上回った日をday1として整理　（ただし、第７波は波の初日をday1とする）

療養者数の推移

【図２】



【図３】

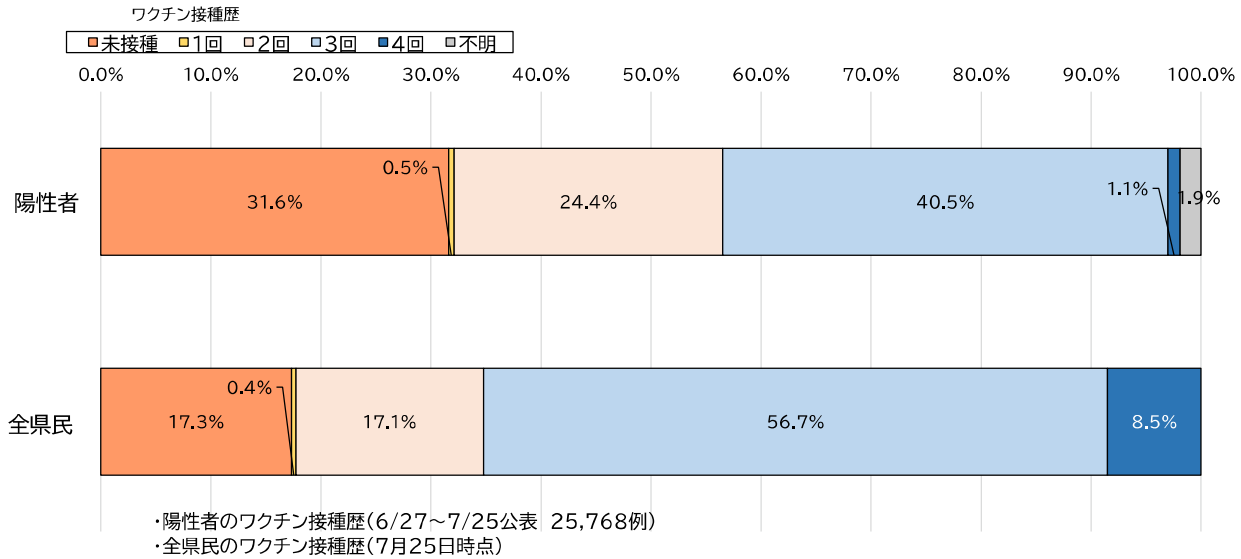


陽性者のワクチン接種状況

【図４】

○ 未接種者及び1回･2回目接種完了者は、接種率に比べ陽性者率が高くなっている。

○ 一方で、3回目接種完了者は、接種率に比べ陽性者率が低い。



･陽性者のワクチン接種歴(6/27～7/25公表　25,768例)
･全県民のワクチン接種歴(7月25日時点)

対策の追加・見直しのポイント

１ 医療・療養・検査体制

（１）保健所などの負担軽減

〇保健所の体制強化

・現在の応援職員１５０名に、**さらに応援職員４０名、市町村職員２６名を投入**し、計４１５名体制に強化

〇保健所業務（検査・調査）の縮小・再整理

・陽性者への**保健所からの最初の連絡に大幅な遅延が生じた場合**、以下の対応を実施

・陽性者の**同居家族に対する検査を実施しない**（症状が出た場合は医療機関を受診）

※現在はハイリスクの同居家族のみ検査を実施

・ハイリスクでない４０歳未満の陽性者に対する聞き取り調査を実施しない

（療養場所などはショートメッセージ（ＳＭＳ）で連絡）

〇自宅療養者に対する健康観察の簡素化

・ハイリスク者以外で**健康観察の対象とする者の範囲を、「４０歳以上」から「５０歳以上」**に限定

・陽性者への**保健所からの最初の連絡に大幅な遅延が生じた場合**には、ハイリスク者以外で**健康観察の対象とする者の範囲を「６５歳以上」**にさらに限定

（２）医療・療養体制

〇外来受診体制の強化

・土日祝日の受診希望者が一部の医療機関に集中しないよう、**土日祝日に診療を実施していただける医療機関のさらなる増加について関係団体に依頼**

〇陽性認定を簡素化するシステムの導入準備

※有症状者へ抗原定性検査キットを配布して自ら検査していただき、検査結果が陽性であった方に対しては健康フォローアップセンターが対応

（３）検査体制の強化

〇予防的検査 ＜高齢者・障がい者福祉施設＞

・施設従事者に対して、２週間に一度のＰＣＲ検査に加え、**抗原簡易キットによる週一度の検査も実施**

・**県・市町村職員が施設を直接訪問**し、施設ごとに**検査受検の計画を策定**するよう個別に要請。併せて、事業者関係団体に**未申込施設への働きかけ**を依頼

２ ワクチン接種の加速化

〇若年層の３回目接種及び重症化リスクの高い方などへの４回目接種

・岐阜 NEWS VISION（ＪＲ岐阜駅前）などを活用した新たな広報を展開

・各市町村の接種計画や当面の見通し、接種状況を毎日フォローアップし、取組みが遅れている市町村へのサポートや働きかけを実施

・新たに４回目接種の対象に追加された医療従事者などへの接種についても、迅速に完了するよう、接種の状況を進捗管理

３ 感染防止対策の徹底

〇移動

・混雑した場所や、感染リスクが高い場所への外出・移動回避を要請

〇観光

・８月末までの実施を予定している“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（地域ブロック割）については、今後の状況を踏まえて検討

【市町村に取り組んでいただく対策】

医療・療養・検査体制

・巡回訪問などによる予防的検査受検の徹底

ワクチン接種の加速化

・ワクチン接種計画に基づき着実に接種するとともに、特に若年層へ接種検討を働きかけ

感染防止対策の徹底

・飲食店を巡回訪問するなど、「飲食店換気対策支援補助金」活用の促進

・主催イベントの感染対策徹底（必要に応じ中止・延期を検討）

・各地域の特定課題に応じた独自策の実施

【国への要請項目】

医療・療養・検査体制

・検査キットや検査試薬などの安定供給

・治療薬の開発支援と安定供給

ワクチン接種の加速化

・ワクチンの安定供給

・ワクチン４回目接種対象者に警察職員・消防職員及び教職員などエッセンシャルワーカーを追加

【医療機関に取り組んでいただく対策】

医療・療養・検査体制

・土日祝日に診療を実施していただける医療機関のさらなる増加

（参考：前回決定の対策）

「第７波」急拡大防止に向けて

令和４年７月１５日決定
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

【直近の感染状況】

現在、置き換わりが進みつつあるオミクロン株「ＢＡ．５系統」による圧倒的な感染スピード、ワクチン接種後の効果減衰などを背景に、第６波のピークを上回る勢いで急速に感染が拡大し「第７波の真っただ中」にあります。

感染拡大の特徴としては、ワクチン接種率の低い若年層の感染が多いことが挙げられます。また、福祉施設、医療機関、保育施設、学校などでのクラスターが多く、特に高齢者や基礎疾患のある方など重症化リスクが高い方々への感染が懸念されます。

このまま感染拡大が続けば、早ければ数日の内にも第６波のピークを上回り、一気に過去最大の波となる事態も想定されます。

【感染爆発のリスク】

これから本格的な夏を迎えます。人流が活発となるこの時期は、一昨年、昨年ともに感染が拡大する結果となりました。

オミクロン株は一般的には重症化リスクは低いとされていますが、ＢＡ．５系統は若干重症化しやすいとも言われており、今後、第６波を上回る感染爆発が生じた場合、感染あるいは濃厚接触などにより企業、学校など、様々な社会経済活動が機能不全に陥るとともに、一人ひとりにとっても本来であれば楽しい夏休みシーズンに、活動の継続が困難となる事態が懸念されます。

特に医療分野では、医療人材が不足し、病棟閉鎖などにより、コロナ医療のみならず、救急医療を含めた通常医療の維持に大きな影響が生じかねません。また、介護分野においても同様に、業務継続に支障をきたす恐れがあります。

【今後の対応】

こうした事態を避けるため、県では、「感染防止対策の徹底」、「検査体制及び　各施設における対策の強化」、「ワクチン接種の加速化」の３つの柱により対策を進めてまいります。なお、今後の感染状況によっては、保健所体制の重点化などを進めるとともに、行動制限に関する要請を含め、さらなる強化策を機動的に講じてまいります。

対策強化・見直しのポイント

１ 感染防止対策の徹底

○基本的な感染防止対策の徹底を継続

- **マスク着用**　（不織布マスクで隙間なくフィット。メリハリある着用）
- **手指衛生**　（頻繁な手洗い、消毒）
- **密回避**　（密閉・密集・密接のどれか一つでも回避）
- **こまめに換気**（換気扇の常時稼働や窓・扉の開放による１時間に２回以上の換気。特に高齢者施設、学校、保育所などにおいては空気の流れを阻害しないよう効果的な換気を徹底）
- **体調管理**　（体調不良時は出勤・出張・通学・部活・旅行・レジャーを含む全ての行動をストップし、医療機関を受診）

○健康な**若者でも、新型コロナへの感染には**以下の**リスクがある**ことを周知

- 罹患時に症状がなくても、後遺症が生じるリスク
- 高齢や基礎疾患のあるご家族が感染するリスク
- 職場への感染持込みにより、事業継続が困難となるリスク

○**会食は、同一グループでの同一テーブル４人まで、２時間以内**が目安

○**県主催イベントにおけるワクチン接種歴又は陰性の検査結果の確認**

・全国からの参加者が想定される県主催のイベント、県有施設を活用したイベントであって、マスクを外す可能性のあるものについて、参加者・利用者などの「３回ワクチン接種歴」又は「陰性の検査結果」の確認を実施

・市町村や民間事業者にも同様の対応を呼びかけ

○**“ほっと一息、ぎふの旅”キャンペーン（地域ブロック割）について、**全国規模には拡大せず、感染状況を見極めながら、**８月末まで延長実施**

２ 検査体制及び各施設における対策の強化

（１）高齢者・障がい者福祉施設における対応

○**施設で感染者が出た場合、直ちに接触者の職員、利用者を幅広く検査**するとともに、入所施設においては、感染症対策専門家による早期支援を徹底

○施設における検体採取や施設内療養時の往診などを的確に行うため、施設の協力医療機関や**地元医療機関との連携を強化**

○**施設職員に対する予防的検査を８月末まで延長**するとともに、頻度を上げるなど、感染をより早期発見できるよう検査の実効性を確保

○平時及び感染発生初動時における感染対策について、事業者団体と連携し、再点検を徹底

（２）教育現場などにおける対応

○夏季休業中の感染防止対策を徹底するため、児童生徒や保護者に対するメッセージを発信し、**家族全員に対して感染防止対策を予め周知**

○小学校、幼稚園、保育所などの**職員に対する予防的検査を８月末まで延長**するとともに、以下の取組みにより積極的な受検を促進

- 小学校では、夏季休業明けの学校再開に向け、各学校で計画的に検査を実施
- 幼稚園、保育所などに対しては、実施施設における検査実施の事例集を作成・配布するとともに、頻度を上げて実施するよう要請

（３）お盆期間における臨時検査拠点

○お盆期間中の無料検査の需要増加に対応するため、**ＪＲ岐阜駅などに臨時の検査拠点を設置**

３ ワクチン接種の加速化

（１）若年層などへの３回目接種を促進

①集中的な広報の実施

・若年層（１０～３０代）をはじめ３回目までの接種を行っていない方に対し、あらゆる機会を捉え、**「オール岐阜」で集中的な広報**を展開

- 県による広報（県公式ツイッター、YouTube、新聞広告、テレビなど）
- 市町村による各種媒体を活用した住民への広報
- 県内企業や各種団体などによる従業員・会員などへの周知啓発
- 商業施設など集客施設における周知啓発
- イベントなどの機会を捉えた周知啓発

②接種しやすい環境整備

・３回目までの接種を希望する方々が速やかに接種できるよう、市町村において個別接種、集団接種を実施

・県**大規模接種会場（岐阜産業会館）を８月も開設**し、都市部における３回目接種を加速化

・アレルギーなどでｍＲＮＡワクチンを接種困難な方に対して組換えタンパクワクチンである**ノババックスワクチンの接種を**、岐阜県総合医療センターに加え、県大規模接種会場（**岐阜産業会館）においても実施**
（７月２３日～。３回目接種に対応）

・事業所などにおける、ワクチン接種のための休暇の取得など従業員やその家族が接種しやすい環境づくりを依頼

（２）重症化リスクの高い方への４回目接種を促進

・６０歳以上の方や１８歳以上で基礎疾患のある方に速やかに接種できるよう市町村において個別接種、集団接種を実施

・高齢者施設の入所者について、８月までに希望者全員へ接種

・接種時期を迎える方（３回目接種から５か月経過）が、速やかに接種を受けられるよう接種券を送付

・県大規模接種会場（岐阜産業会館）を８月も開設し、都市部における４回目接種を加速化

・事業所などにおける、ワクチン接種のための休暇の取得など従業員やその家族が接種しやすい環境づくりを依頼（再掲）

・感染リスクを負いながら業務を行う**医療従事者や高齢者施設などの従事者を４回目接種の対象とする国の方針を踏まえて周知及び準備**

参考資料

主な感染防止対策の各市町村取組み状況

※　各市町村からの回答及び聞き取り結果を反映

	岐阜市	大垣市	高山市	多治見市	関市	中津川市	美濃市	瑞浪市	羽島市	恵那市	美濃加茂市	土岐市	各務原市	可児市	山県市	瑞穂市	飛騨市	本巣市	郡上市	下呂市	海津市	岐南町	笠松町	養老町	垂井町	関ケ原町	神戸町	輪之内町	安八町	揖斐川町	大野町	池田町	北方町	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	御嵩町	白川村	実施中市町村数	実施予定市町村数
首長メッセージの発出	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	△	○	○	△		△	△	○	○	△	△	△		○	○	△	△			△	○	△	○			○	△		21	12
ＨＰによる住民周知	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	39	3
ＳＮＳによる住民周知	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○		○	○	○	○	○	○	△		△		△	○	○		○	○	○	△		○	○		△		29	6
メールによる住民周知	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	○	○			○	○		△		△		△	○	△		○	○	○	○	○	○		○	○	△	△	○	26	9
防災無線による住民周知	△	○		○		○		○	○	○	○		△		△	○	○	△	○	△	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○		○	△	○	△	○	○	○	△	△	○	25	11
防災アプリによる住民周知		○		○						○	○	○			△						○			○	△			○	○		○			△				○			△		11	4
広報紙による住民周知	○	○	○	△		○			○	○	○	○	△	△	△		○		○		○	○	△		△	○	△		△		○	○	△	△		△					△	○	16	12
地元ＦＭ放送による住民周知	○	△	○	△							○			△			△																								△		3	5
ＣＡＴＶによる住民周知	○	○	○							○	○			○	△		△		○	○								○		○									△	○	△		11	4
施設掲示による住民周知	○	○	△	○	○	○			○	○	○	○		△	△	△	△		○	○	○	○	△	△	△	○		○	△	△	○			○		○		△			○		19	11
チラシ等による各戸周知		○				○			○		○	○	△		○		○											△		△				△	○					△	△		8	6
市内事業所等に対する文書による周知	○	○	○		○	○	△		○	○	○			○	○	△	○		○	○	○		△		○			△	△	△	○									○		17	6
市内施設に対する文書による周知	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	△	○	○		△		○	○	○		○	○	○				△	△										○		20	4
啓発動画による住民周知	○	○	○		△					○	○			△			△		○				○				○												○	△		9	4
イベントでのワクチン・陰性確認	△	○	△	△	○	○	△	○	△	△	△	○	△	△	△	△	○			△				△	△	△	△			△					○	○			△	△		8	19
イベントの縮小・中止		○	△	△	○	○		○	○		○		△	△	○	△	○	○	○	△	△	△	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	22	11
イベントの感染対策徹底	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	37	4
高齢者施設への取組強化通知	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	△	○	△	△	○		○	○	○	○	△					○	○	○	△	○		△				○	△	○		22	7
高齢者施設への予防的検査	○	○	○		○				○	○	○	○	△	○			○		○		○											△							△	△		12	4
保育施設・保護者への啓発	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	41	1
ワクチン接種の啓発広報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○	38	4
自宅療養者への食料等の支援		○		○	○	○	△			○	○			○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○		○	○						○	○	○	○		26	1
市町村民向け相談窓口の開設	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○		○		○		○		○			○		○	○	○	○		○	○	○					○	○	○	28	0
市町村職員向けに対策徹底を周知	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	42	0
計	20	24	20	19	18	19	13	10	19	21	24	17	16	21	21	15	23	7	19	17	19	13	18	14	17	11	13	18	18	17	16	9	11	16	11	13	8	10	11	17	24	11		

※　○は実施中、△は今後実施予定

特色のある市町村独自の感染防止対策

感染防止対策の啓発

○高山市
- 感染症対策を行っている**医師が出演する市民向けの啓発動画**を作成し、様々な媒体で広報

○中津川市
- 市民、事業者向けの注意喚起チラシを作成し、**新聞折り込み**にて感染防止対策とワクチン接種推進を促進

○美濃加茂市
- **牧師などのインフルエンサー**を通じ、外国人コミュニティーにおける感染防止対策徹底の呼びかけを実施

○笠松町
- **笠松競馬場の大型スクリーン**を通じ、感染防止対策徹底を呼び掛け

○富加町
- 自宅療養者の急増を踏まえ**自宅療養に備えての周知メール**を配信

○八百津町
- **杉原ウィーク（7/31～8/7）中**の企画展や関連イベントを通じて、感染防止対策とワクチン接種の啓発を継続的に実施

○東白川村
- **村長がＣＡＴＶに出演**し、村民に向けた注意喚起とワクチン接種を呼びかけ

福祉施設、保育施設等に対する取組み

○岐阜市
- 福祉施設に対し、**医療機関との連携や予防的検査の促進**等にかかる依頼を実施

○高山市
- 市内の**私立の保育園・幼稚園関係者**を集めて、感染防止対策に関する**意見交換会**を開催

○各務原市
- 市内の福祉施設に**抗原定性検査キットを配布**

○瑞穂市
- 市内の**全ての保育施設、大学を市長が訪問**し、感染防止対策の徹底を依頼

ワクチン接種の促進

○岐阜市
・　デジタルサイネージを利用したワクチン接種促進の広報を**ＪＲ岐阜駅**で実施

○多治見市
・　**市民サービスを担うエッセンシャルワーカー**（保育士、小中学校教諭、給食関係職員、消防職員、ゴミ収集員）に対するワクチン 3 回目接種の徹底

○中津川市
・　市民、事業者向けの注意喚起チラシを作成し、**新聞折り込み**にて感染防止対策とワクチン接種推進を促進＜再掲＞

○美濃市
・　３回目のワクチン接種を希望する**夏季帰省中の方の接種**を受け入れ

○土岐市
・　若年層のワクチン接種促進のため、3 回目未接種の **18 歳～39 歳の市民に対し個別に接種勧奨案内**を送付

○海津市
・　ワクチン接種会場において、**ノババックスワクチンの接種について周知・広報**

○八百津町
・　**杉原ウィーク（7/31～8/7）中の企画展や関連イベント**を通じて、感染防止対策とワクチン接種の啓発を継続的に実施＜再掲＞

○東白川村
・　**村長がＣＡＴＶに出演**し、村民に向けた注意喚起とワクチン接種を呼びかけ＜再掲＞

その他

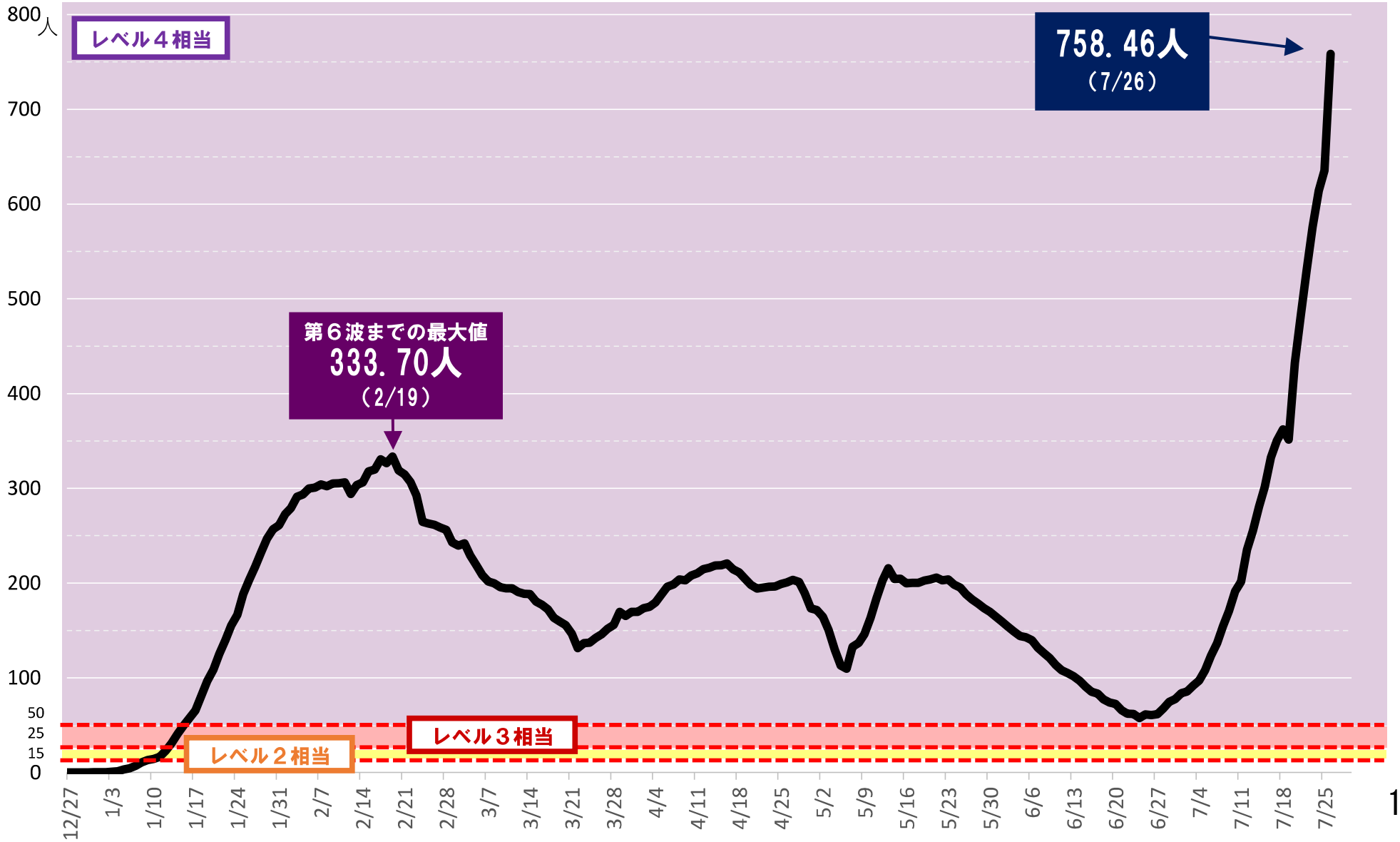
○中津川市
・　医療機関で任意の**ＰＣＲ検査をした方の費用を半額補助**

○瑞穂市
・　抗原検査キットを活用した**市職員の感染確認**の実施

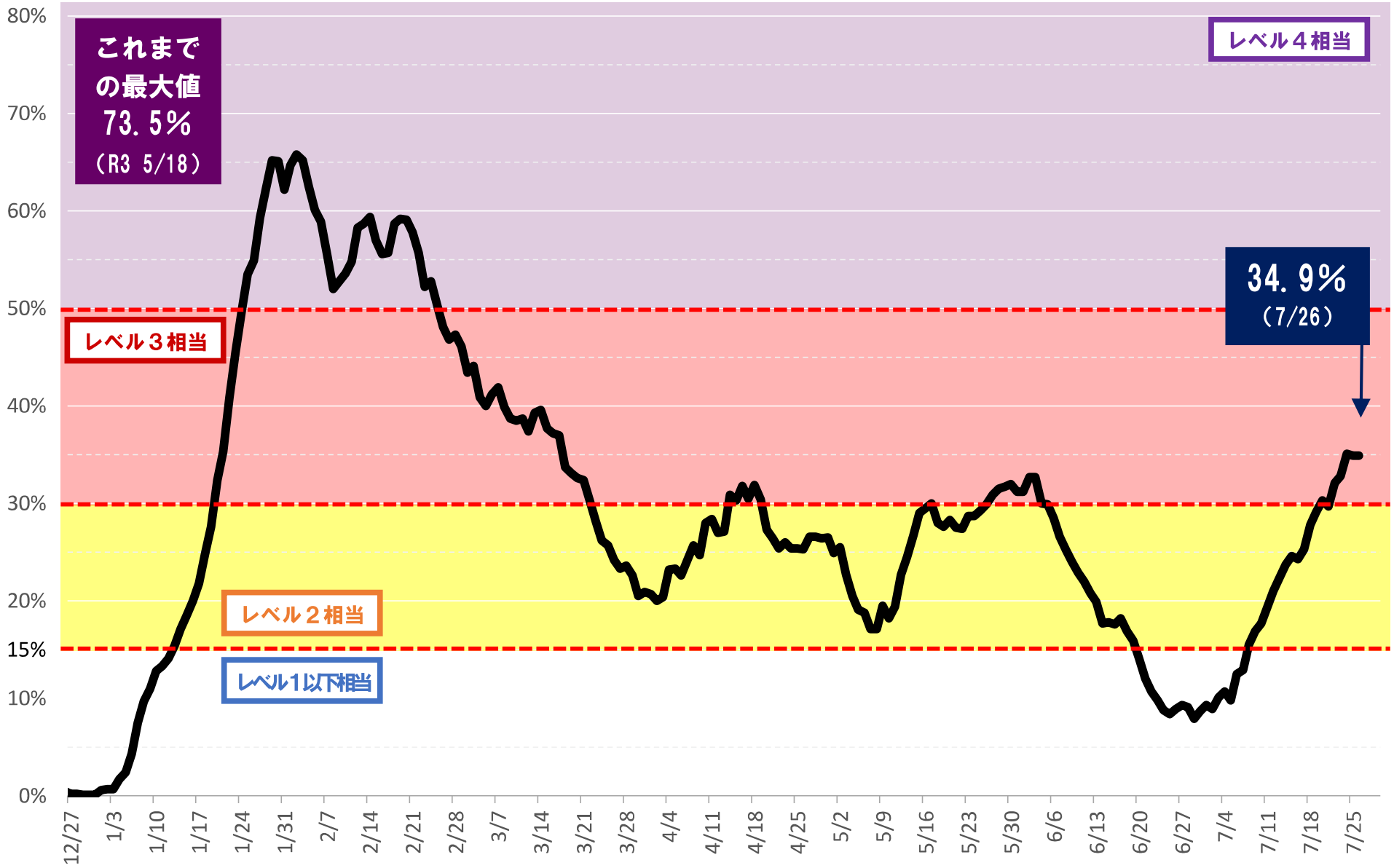
○郡上市
・　イベント（郡上おどり・白鳥おどり）において、入場者に検温や体調確認、COCOA 登録依頼などの感染防止対策を行うとともに、**入場ＰＡＳＳシールで対策実施済み入場者かどうかを確認**

県の１０万人あたり新規陽性者数（７日間移動合計）の推移

資料２

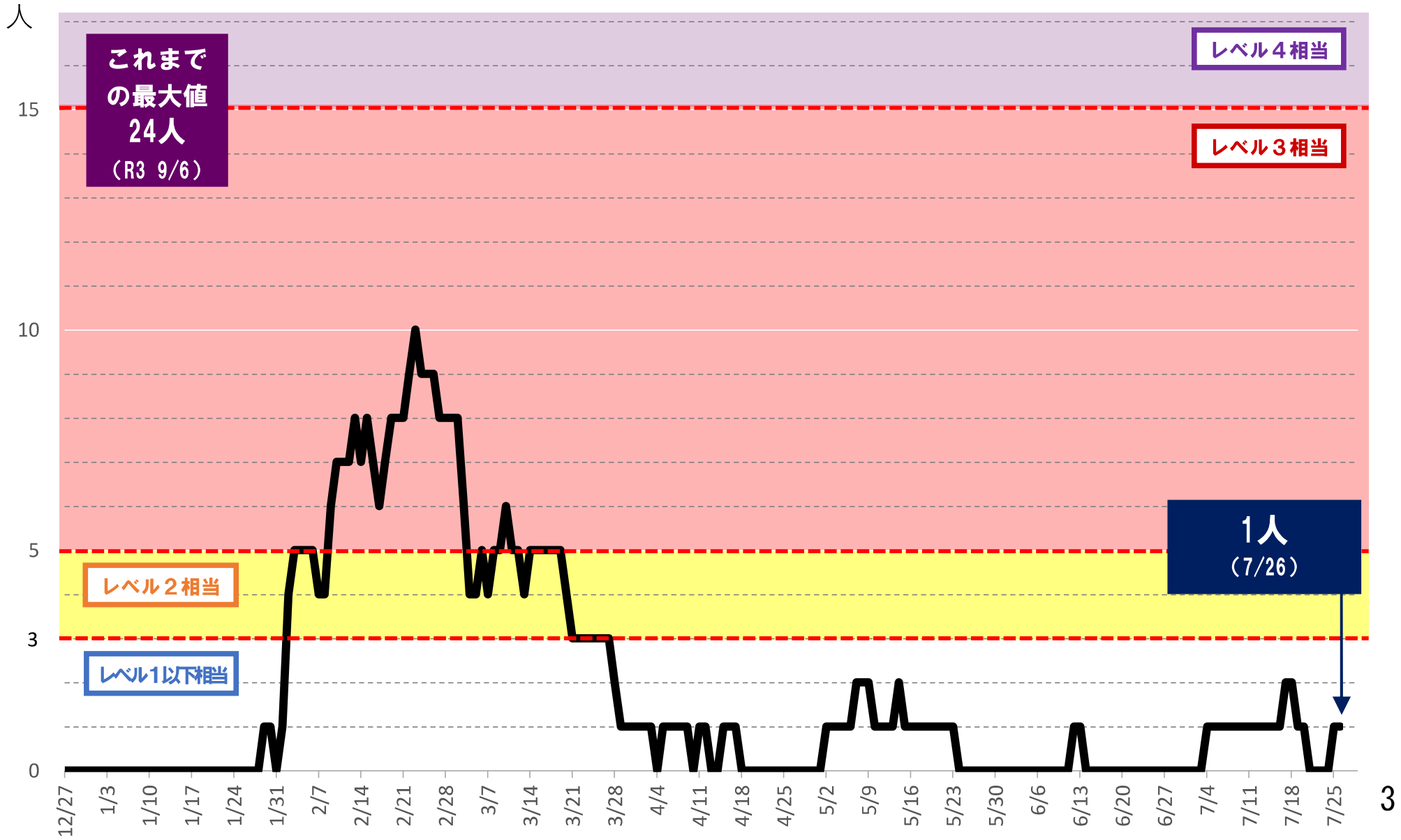


県の病床使用率の推移

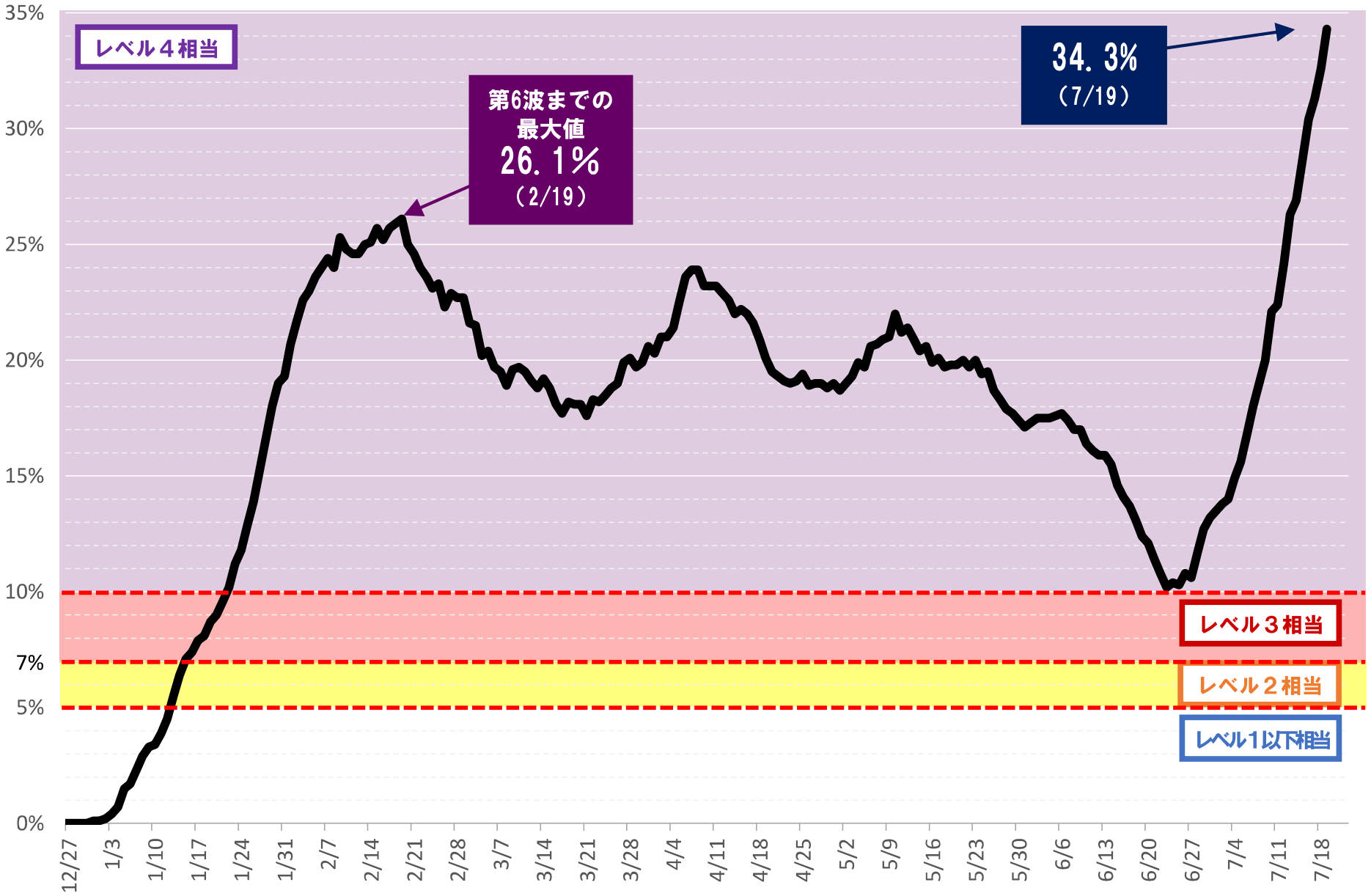


2

重症者数の推移

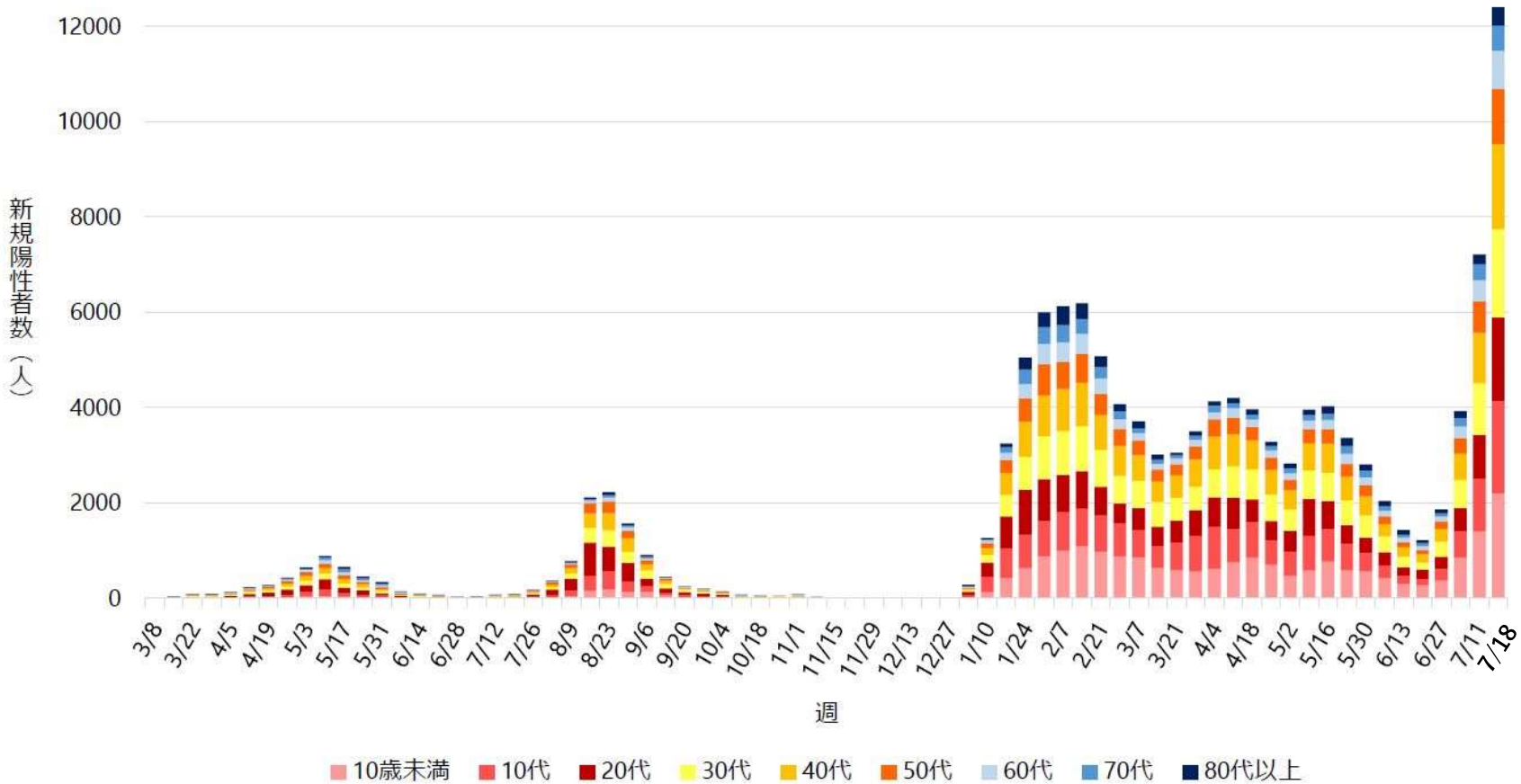

人
これまでの最大値
24人
（R3 9/6）
レベル４相当
レベル３相当
レベル２相当
レベル1以下相当
1人
（7/26）
15
10
5
3
0
12/27
1/3
1/10
1/17
1/24
1/31
2/7
2/14
2/21
2/28
3/7
3/14
3/21
3/28
4/4
4/11
4/18
4/25
5/2
5/9
5/16
5/23
5/30
6/6
6/13
6/20
6/27
7/4
7/11
7/18
7/25
3

陽性率（７日間移動平均）の推移

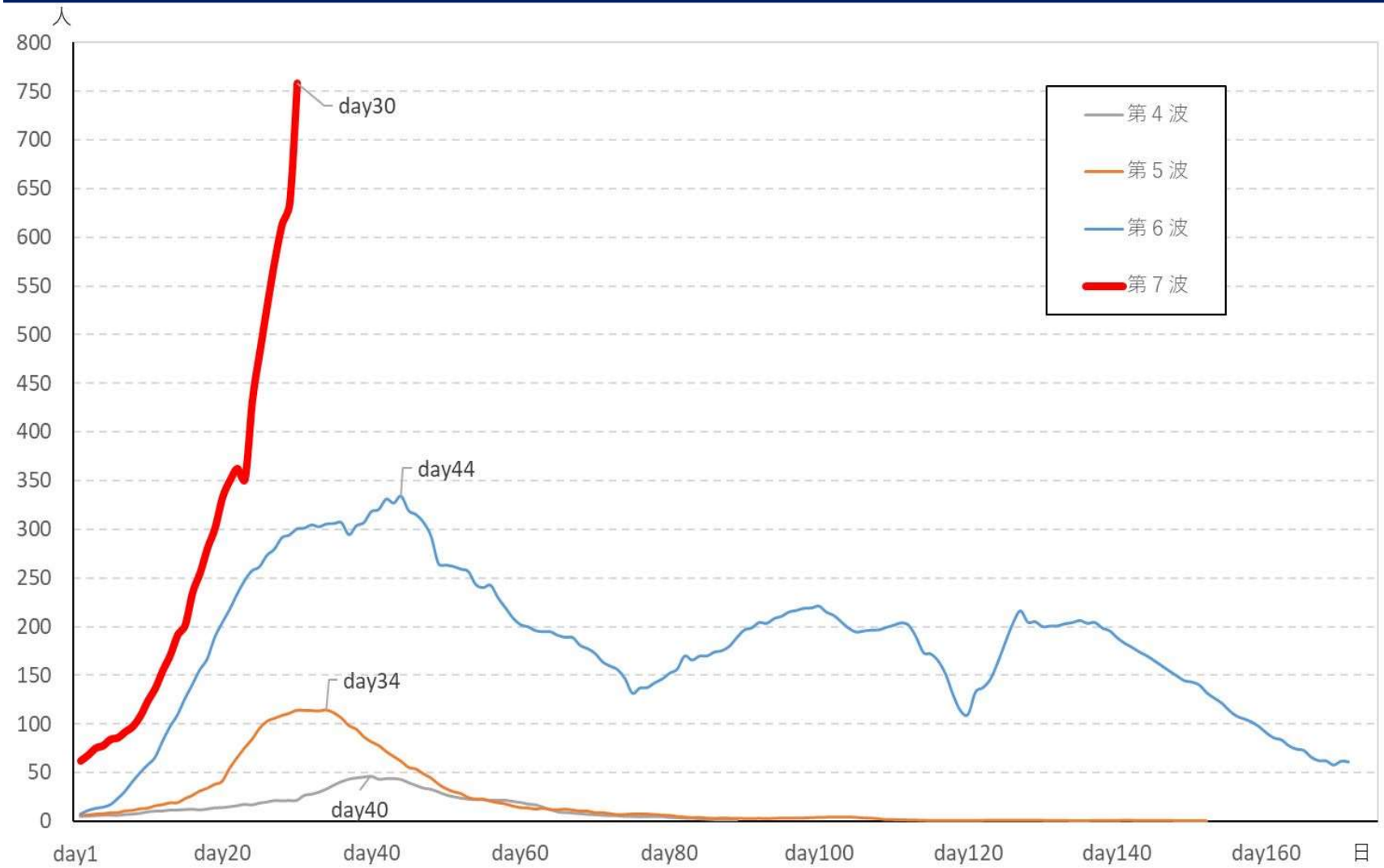


4

週別・年代別・新規陽性者数推移

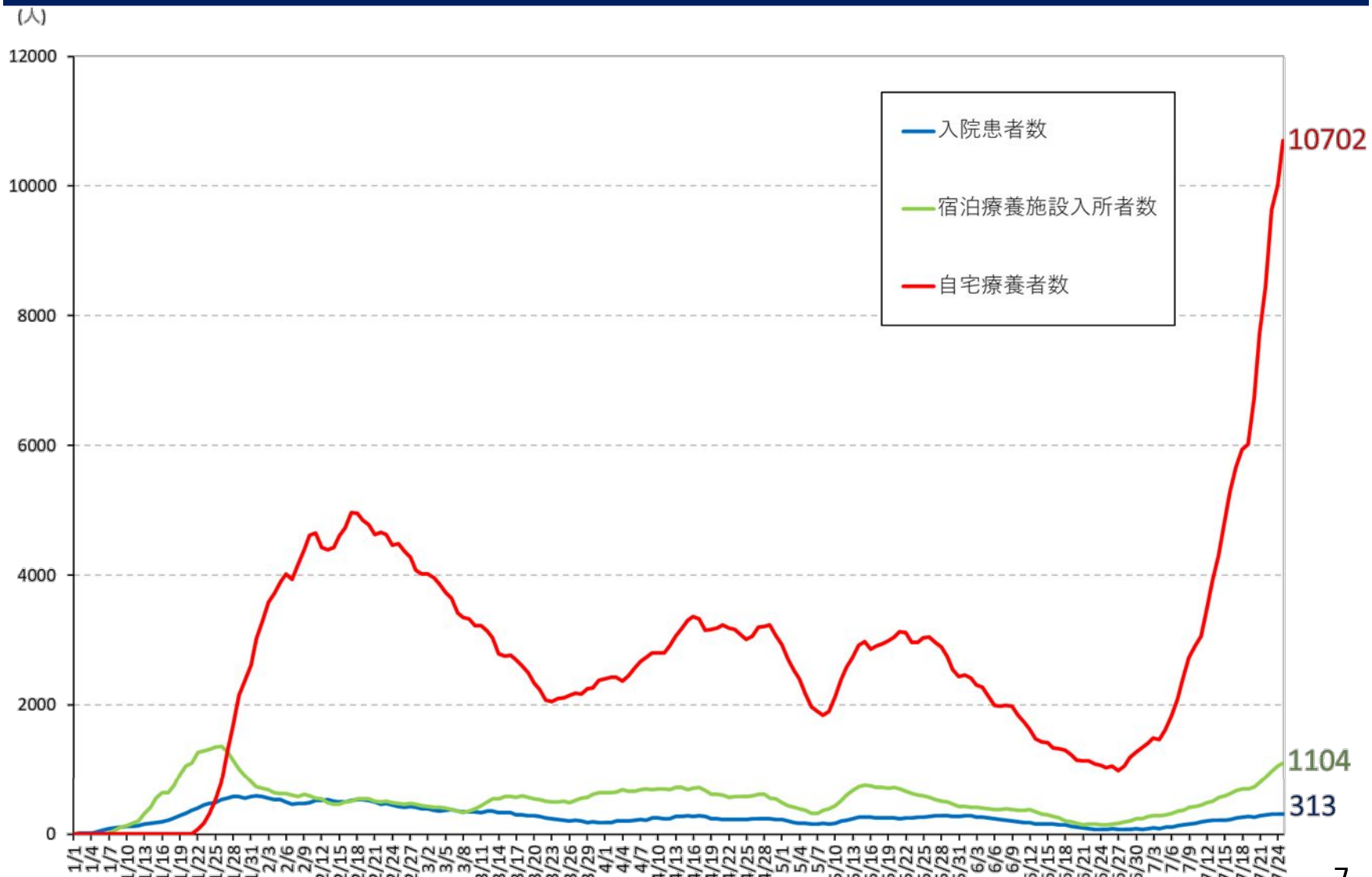


第７波と過去の波との比較
（新規陽性者数（10万人対、7日間移動合計））



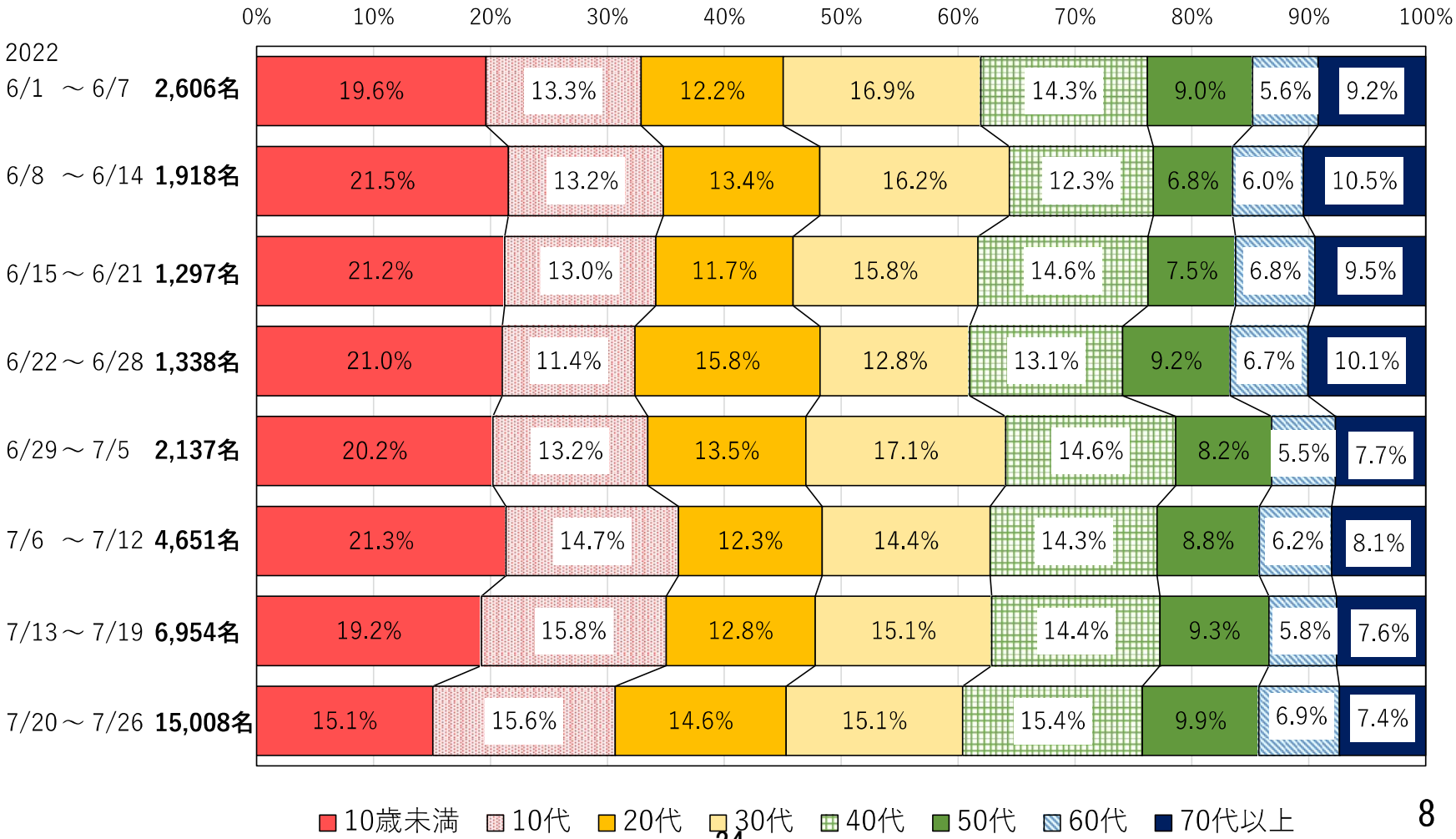
※各波において、新規陽性者数（10万人対、7日間移動合計）が初めて5人を上回った日をday1として整理　（ただし、第７波は波の初日をday1とする）

療養者数の推移


(人)
12000
10000
8000
6000
4000
2000
0
入院患者数
宿泊療養施設入所者数
自宅療養者数
10702
1104
313
1/1
1/4
1/7
1/10
1/13
1/16
1/19
1/22
1/25
1/28
1/31
2/3
2/6
2/9
2/12
2/15
2/18
2/21
2/24
2/27
3/2
3/5
3/8
3/11
3/14
3/17
3/20
3/23
3/26
3/29
4/1
4/4
4/7
4/10
4/13
4/16
4/19
4/22
4/25
4/28
5/1
5/4
5/7
5/10
5/13
5/16
5/19
5/22
5/25
5/28
5/31
6/3
6/6
6/9
6/12
6/15
6/18
6/21
6/24
6/27
6/30
7/3
7/6
7/9
7/12
7/15
7/18
7/21
7/24

直近の感染状況　　年代別陽性者の割合

20代以下の割合が約半数を占める



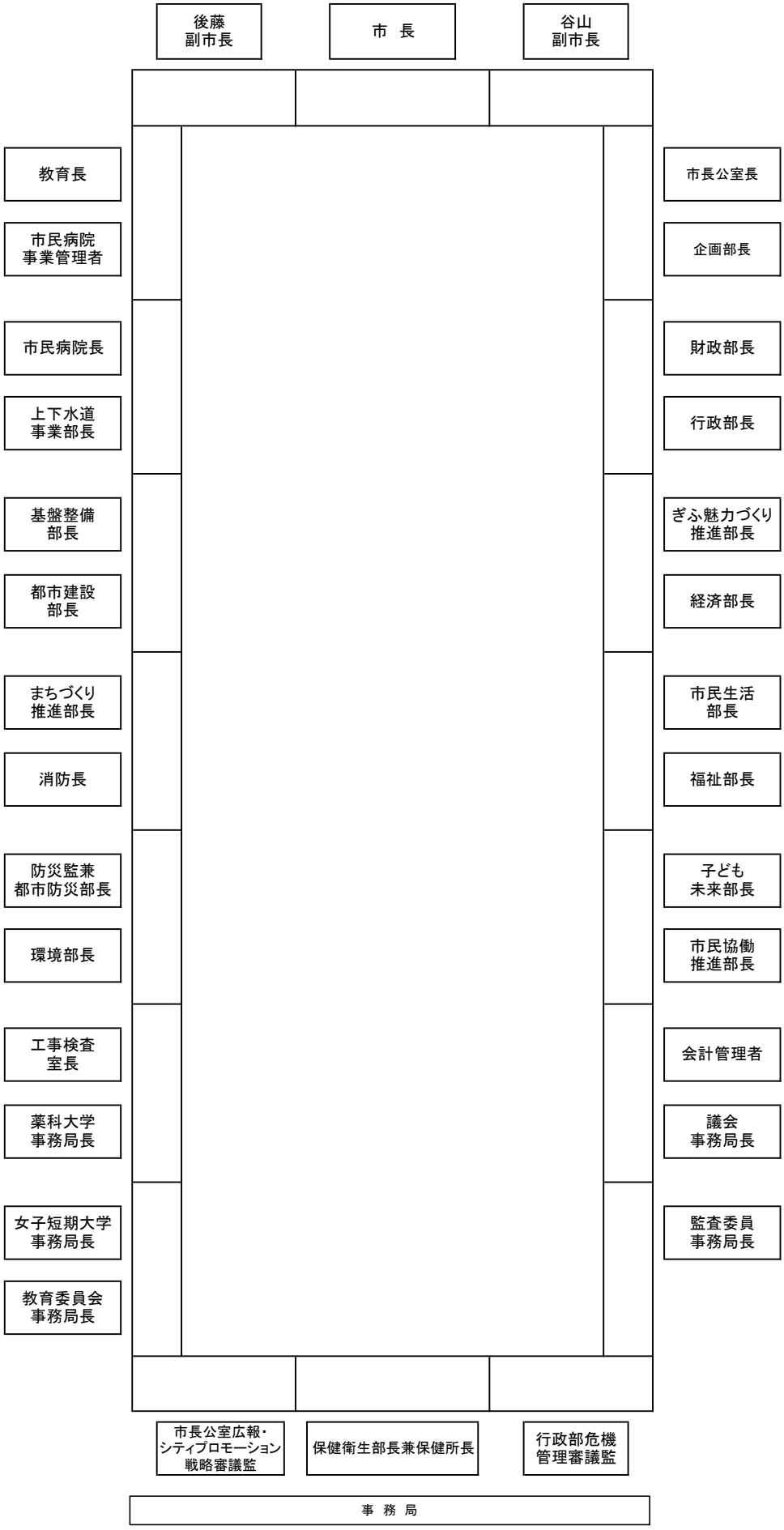
市町村別の感染状況（7月26日公表分まで）

※順位：陽性者数・人口10万対の多い順
※人口：総務省統計局「令和２年国勢調査　人口等基本集計」(R2.10.1時点)

市町村	人口	陽性者数					
		直近一週間（7/20～7/26）				第７波以降（6/27～7/26）	累計
			順位	人口10万対	順位		
岐阜市	402,557人	**3,201人**	**1**	795.17	14	6,205人	30,519人
大垣市	158,286人	**1,148人**	**3**	725.27	19	2,022人	10,695人
高山市	84,419人	407人	12	482.12	32	1,484人	4,450人
多治見市	106,732人	**1,011人**	**4**	**947.23**	**3**	1,910人	7,243人
関市	85,283人	513人	9	601.53	28	1,113人	5,393人
中津川市	76,570人	607人	6	792.74	16	1,047人	4,040人
美濃市	19,247人	137人	24	711.80	20	234人	1,026人
瑞浪市	37,150人	245人	17	659.49	25	406人	2,714人
羽島市	65,649人	521人	8	793.61	15	878人	4,810人
恵那市	47,774人	331人	14	692.85	24	548人	2,291人
美濃加茂市	56,689人	530人	7	**934.93**	**4**	931人	5,998人
土岐市	55,348人	497人	11	897.95	7	833人	3,913人
各務原市	144,521人	**1,177人**	**2**	814.41	11	2,621人	10,536人
可児市	99,968人	**824人**	**5**	824.26	10	1,453人	8,555人
山県市	25,280人	133人	27	526.11	31	352人	1,593人
瑞穂市	56,388人	512人	10	**907.99**	**5**	1,022人	4,823人
飛騨市	22,538人	69人	31	306.15	40	187人	501人
本巣市	32,928人	295人	16	895.89	8	472人	2,133人
郡上市	38,997人	370人	13	**948.79**	**2**	528人	2,055人
下呂市	30,428人	128人	28	420.67	35	264人	937人
海津市	32,735人	182人	19	555.98	29	385人	1,803人
岐南町	25,881人	311人	15	**1,201.65**	**1**	573人	2,471人
笠松町	22,208人	179人	20	806.02	13	341人	1,611人

市町村	人口	陽性者数					
		直近一週間（7/20～7/26）				第７波以降（6/27～7/26）	累計
			順位	人口10万対	順位		
養老町	26,882人	187人	18	695.63	22	389人	1,595人
垂井町	26,402人	160人	21	606.01	27	329人	1,520人
関ケ原町	6,610人	43人	37	650.53	26	67人	309人
神戸町	18,585人	150人	23	807.10	12	251人	1,193人
輪之内町	9,654人	68人	32	704.37	21	142人	627人
安八町	14,355人	55人	34	383.14	37	157人	882人
揖斐川町	19,529人	58人	33	296.99	41	226人	960人
大野町	22,041人	153人	22	694.16	23	302人	1,183人
池田町	23,360人	128人	28	547.95	30	291人	1,379人
北方町	18,139人	134人	26	738.74	18	244人	1,359人
坂祝町	8,071人	72人	30	892.08	9	134人	533人
富加町	5,626人	51人	35	906.51	6	80人	404人
川辺町	9,860人	47人	36	476.67	33	83人	546人
七宗町	3,402人	13人	40	382.13	38	21人	121人
八百津町	10,195人	41人	38	402.16	36	73人	486人
白川町	7,412人	24人	39	323.80	39	30人	240人
東白川村	2,016人	1人	42	49.60	42	2人	81人
御嵩町	17,516人	135人	25	770.72	17	246人	1,068人
白川村	1,511人	7人	41	463.27	34	31人	67人
県外その他		153人				310人	1,241人
岐阜県 計	1,978,742人	15,008人		758.46		29,217人	135,904人

参考１

岐阜市新型コロナウイルス感染症対策本部会議席表

2022年7月27日